

三役会議事録

開催日時：平成28年8月31日（水）午後7時から8時半

場 所：34号館実験棟 2階学科事務室

出席者：野田、東山、柳原、多根井、蜂谷（敬称略）

1. 役員会に諮る議案について

平成28年10月1日（土）午後4時開催 31号館603号室にて役員会を開催するにあたり、下記議案を諮るものとする。

①平成27年度会計報告

②名簿発行の件（平成30年度発行予定）

前回発行した平成24年度の収支結果において、収入では名簿代金83万9千円、寄付金79万7千円、広告収入12万円の合計175万6千円に対して、支出合計は114万7,836円で残額が60万8,164円となっており、寄付金がなければ赤字であったと思われる。

今回発行にあたっても寄付金を募り、広告募集の金額設定も前回はA4 1ページ2万円、半ページ1万円であったものの見直しも含めて検討すべきかと云う意見があがる。

名簿発行の予定として、平成29年5月頃を目途に個人調査票の発送にかかり、9月頃迄に回収、併せて平成30年中に調査票入力・名簿作成と考えている。

③近況・活動報告

現場見学会の報告等例年通り

④75周年記念誌発行の件

平成30年度に75周年を迎えるにあたり、記念誌発行についてはこれまでも議論してきたところであるが、時間も残り少ない中で、どの様に進めるかにあたり、記念誌を相当部数印刷するのか、土木会のホームページに掲載し、誰でも気軽に閲覧できるようにする方法も検討すべきかと云う意見があがる。

これまでの議論において、記念誌発行の最大の難点として大幅な赤字が予想されることである。

これは印刷物に写真も多くカラー刷りになるので、一部あたりの単価が高額になると推測されるが、土木会のホームページに掲載するのであれば、そのあたりの経費が大幅に軽減されると思われる。

また、印刷された記念誌を希望される方々には、実費で申し込みしていただく方法は

採れないかと云う意見もあがる。

一方記念誌に掲載する写真等はスキャナーに取り込む作業もしており、後は記念誌に掲載文を卒業された先生や現役の先生、卒業生にお願いする段取りと、その後の構成等が多大な作業として考えられる。

役員会において、記念誌を製本印刷するのか、土木会のホームページに掲載し、希望者に実費で印刷物をお渡しするのかを諮り、作業を進めるものとする。

⑤土木会名称変更の件

2. キャリア支援・交流会について

キャリア支援については役員会終了後の午後4時半より開始し、例年通り官民の卒業生数名に講演してもらおう。団体あたり5分間の持ち時間とし、質疑応答時間を考えている。

その後午後6時半より11月ホール地下生協食堂にて、交流会を開催する。

現在土木会のホームページに掲載している。

3. その他

土木会通信の原稿依頼として、8月11日に開催された「中野会」、篠原先生瑞宝中綬章受賞祝賀会、就職状況等を検討。

10月15日開催の現場見学会（阪急電鉄京都線・千里線 連続立体交差事業 奥村組工区）案内は9月13日から授業が再開するので、それから学生に知らせる。人数は15名程度を想定する。

以上